

2015年7月6日経営会議の概要

日時 : 2015年7月6日(月) 午前9時5分~午前10時5分

会場 : 政策会議室

委員・幹事: 市長、高橋副市長、山田副市長、政策経営部長、経営改革室長、財務部長、広報担当部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長

説明: 議題1 政策経営部長、企画政策課政策研究担当課長、営繕担当部長、営繕課長、営繕課担当課長

議題1 : (仮称) 町田市公共施設等総合管理計画の策定について (政策経営部・財務部)

【付議の目的】

(仮称) 町田市公共施設等総合管理計画の策定の進め方、方向性及びスケジュールについて承認を受ける。

【提案の概要】

町田市では、高齢者の増加による社会保障費の増大、今後の生産年齢人口の減少による税収減などから、財源不足が一層深刻化していくことが予測されている。財政状況が厳しさを増す中、今後、公共施設が大量に更新時期を迎え、莫大な維持更新費用が必要になっていく。

そのような状況を受け、必要な公共サービスの維持または向上をさせていく必要があることから、公共施設等の総合かつ計画的な管理を行うための方針として「(仮称) 町田市公共施設等総合管理計画」を2015年度に策定する。

「(仮称) 町田市公共施設等総合管理計画」においては、公共サービスに係る機能(ソフト)と施設(ハード)を分けて捉え、必要な機能は維持・向上させつつ、施設を削減する考え方をする。あわせて、民間活用等によるコストの削減や、賃貸借収入を得るなど資産活用についても検討する。

「(仮称) 町田市公共施設等総合管理計画」の策定にあたっては、財務諸表、施設台帳、公有財産台帳などの情報を一元化し、施設ごとや経年で比較できる資料を整備する。また、モデル地区を設定し、市民等も参画しながら、公共施設の将来のあり方を具体的に検討し、大学による学術的な研究結果を踏まえる。

【主な意見】

- 対象施設に道路、橋梁等のインフラ施設を追加すること。
- 2016年度以降に策定する実行計画にあたっては、全市型と地域型の分類を明確にさせること。
- 計画策定の進め方において、計画に対して市民からの理解が得られるよう図ること。

【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見を留意した上で進めていくこと。